



まきのほら

教育委員会だより

〈前面〉 中学校秋季大会の結果

〈中面〉 牧之原市史料館特別展

全国学力・学習状況調査の結果

自己点検・自己評価の結果

〈後面〉 わたしの主張作文コンクール 2017

秋季大会(新人戦)で練習の成果を発揮！！

市立及び学校組合立中学校の優勝・2位、陸上競技大会の地区大会の優勝・2位を掲載しています。

野球

- 榛原地区大会
2位 榛原中学校



ソフトボール

- 榛原地区大会
優勝 相良中学校
2位 榛原中学校



ソフトテニス(男)

- 榛原地区大会〈団体〉
優勝 相良中学校
2位 榛原中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
2位 橋本・河原崎ペア (榛原中)

ソフトテニス(女)

- 榛原地区大会〈団体〉
優勝 榛原中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
優勝 川島・松下ペア (榛原中)
2位 桑田・吉川ペア (榛原中)

サッカー

- 榛原地区大会
優勝 榛原中学校
2位 相良中学校
- 小笠地区大会
2位 御前崎中学校



バレーボール(女)

- 榛原地区大会
優勝 相良中学校
- 小笠地区大会
2位 御前崎中学校



バスケットボール(男)

- 榛原地区大会
2位 相良中学校
- 小笠地区大会
2位 御前崎中学校

バスケットボール(女)

- 榛原地区大会
2位 榛原中学校
- 小笠地区大会
優勝 御前崎中学校

剣道(男)

- 榛原地区大会〈団体〉
優勝 牧之原中学校
2位 相良中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
優勝 東居大虎 (牧之原中)
- 小笠地区大会〈団体〉
2位 御前崎中学校

剣道(女)

- 榛原地区大会〈団体〉
優勝 榛原中学校
2位 相良中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
優勝 山本みのり (相良中)
2位 大石真子 (榛原中)
- 小笠地区大会〈個人〉
優勝 宮島芽生 (御前崎中)
2位 伊藤鈴菜 (御前崎中)

柔道(女)

- 榛原地区大会〈団体〉
優勝 榛原中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
優勝 松本菜々子 (榛原中)
2位 榎田真莉亜 (榛原中)



卓球(男)

- 榛原地区大会〈団体〉
2位 榛原中学校
- 榛原地区大会〈個人〉
優勝 加藤幹也 (榛原中)
2位 大石実篤 (榛原中)
- 小笠地区大会〈個人〉
優勝 横山優史 (御前崎中)
2位 高塚陽向 (御前崎中)



卓球(女)

- 榛原地区大会〈団体〉
2位 榛原中学校



陸上競技

- 中部地区大会〈男子 100m〉
優勝 大石幹太 (榛原中)
- 中部地区大会〈男子 200m〉
2位 大石幹太 (榛原中)
- 中部地区大会〈男子 110mH〉
優勝 富田幹斗 (相良中)
- 中部地区大会〈女子 100m〉
優勝 岡村莉夏 (榛原中)



史料館特別展 「田沼のまちの屏風祭」を開催しました。

牧之原市教育委員会では、平成29年度牧之原市史料館特別展及び平成31(2019)年の田沼意次侯生誕300年祭のイベントとして、11月18日～26日まで「田沼のまちの屏風祭」を開催しました。市内の旧家や寺社に伝わる絵や書の屏風25点を展示しました。市内にこれほど多くの屏風があったことに、驚かれた方がとても多かったようです。

来年度は、田沼時代の郷土をテーマに、古絵図・古地図に関する展示会を企画中です。皆さまの家に昔の絵図や地図がございましたら、史料館までお知らせください。ご協力をお願いいたします。



(史料館:53-2625)

平成28年度牧之原市教育委員会 自己点検・自己評価報告書を作成しました

教育委員会では、効果的な教育行政の推進と市民の皆様への説明責任を果たすために、毎年、教育委員会の事務の管理や執行の状況について点検・評価を行っています。

評価期間は1年分を翌年度に評価し、対象事業は、市総合計画の戦略プランに位置付けられている10事業に絞り込み、市民の皆様に分かりやすいように評価値を数字で表しています。点検・評価の結果は、今後の事業改善に生かし、つなげていきます。

自己点検・自己評価報告書は、市のホームページからご覧になることができます。

(教育総務課:53-2642)



地方教育行政功労者表彰

牧之原市教育長職務代理者 大石幸雄教育委員が10月13日(金)に文部科学省にて「平成29年度地方教育行政功労者表彰」を受章しました。

この表彰は、文部科学省が、各都道府県や市町村の地方教育行政において功労が特に顕著な教育委員会の委員長、委員、教育長に対し行っているものです。

大石幸雄委員は、11年にわたって教育委員及び教育委員長を歴任されました。その間の教育活動の功績が認められ、今回の受章となりました。



◎新教育委員が任命されました◎

牧之原市教育委員会では、12月2日をもって任期満了となる教育委員の吉住幸子氏が再任され、平成33年12月2日まで継続となりました。牧之原市菊川市学校組合教育委員会では、教育委員の西井敏明氏が9月30日をもって任期満了で退任となり、後任の委員として道下茂子氏が任命されました。

12月3日現在の教育委員の構成は、下のとおりです。

	牧之原市 教育委員会	学校組合 教育委員会
教育長	つばいけ ひろし 坪池 洋	つばいけ ひろし 坪池 洋
委員 (教育長職務代理者)	おおいしゆきお 大石幸雄	おおいけんいち 近江賢市
委員	さわだ まちる 澤田 衛	とづかよういち 戸塚洋一
委員	よしずみさちこ 吉住幸子(再)	すずきたつや 鈴木達也
委員	てらい 寺井ゆみ	みちしたしげこ 道下茂子(新)

(教育総務課:53-2642)

平成29年度 牧之原市成人式の御案内



日 時:平成30年1月7日(日)
受付 9時30分～/式典 10時00分～
会 場:牧之原市相良総合センター「い～ら」
対 象:平成9年4月2日

～平成10年4月1日に生まれた方
その他:就職や進学で住所を市外に移している方も参加できます。

市外の方で牧之原市成人式に出席を希望される方は、社会教育課までお申し込みください。

(社会教育課:53-2646)

牧之原市教育委員会表彰を実施します

牧之原市教育委員会では、平成29年度に市の教育の各分野において功績のあった個人や団体を表彰します。候補者がありましたら、教育総務課までご連絡ください。

表彰基準

- ・牧之原市少年少女ノーベル賞
大会・コンクールで、全国8位同等以上
- ・牧之原市教育委員会表彰
大会・コンクールで、県大会1位同等以上

平成30年1月5日(金)

過去に教育委員会表彰の受賞歴がある方は、少年少女ノーベル賞となる場合を除き、対象外となります。詳細は、市のホームページをご覧ください
(教育総務課:53-2642)

萩間小がFBC県知事賞を受賞!

46年目のFBC(フラワーブラボーコンクール)への参加となる今年度は、県知事賞をいただき、大変嬉しく思います。5、6年生の「花いっぱい委員会」の子どもと職員が中心になり、全校児童、地域ボランティアの方にも手伝っていただいて、みんなで育てた萩間小学校の花壇は、努力の結晶であり宝物です。花の栽培活動を通して、物事に対して愛情豊かに誠実に取り組む大切さ、命の尊さを学んでいます。これからも命を大切に、真心を込めてかわる心を、花壇とともに大切に育てていきたいと思ひます。

(文責:萩間小学校 北島桂子)



【花いっぱい委員会】

平成29年度 全国学力・学習状況調査より

牧之原の子どもたちの学力・学習の様子をまとめました。

全国学力・学習状況調査について

子どもたちの学力や学習状況を把握し、今後の教育活動の改善に役立てるために実施される調査です。今年度は、「国語」「算数・数学」「質問紙調査」が行われました。



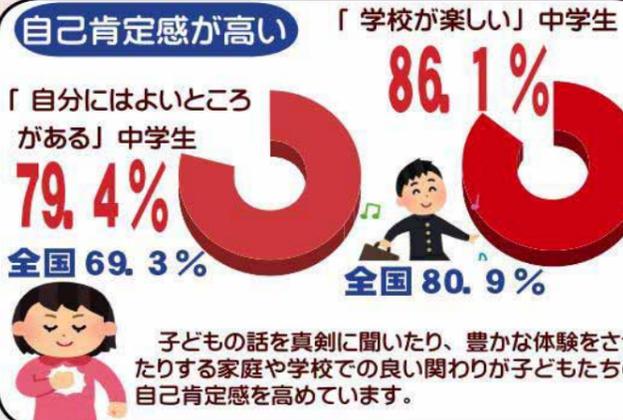
教科調査の状況

小学校 (平均正答数の 全国結果との比較)	国語A(15問)	国語B(9問)	算数A(15問)	算数B(11問)
	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ
中学校 (平均正答数の 全国結果との比較)	国語A(32問)	国語B(9問)	数学A(36問)	数学B(15問)
	ほぼ同じ	ほぼ同じ	0.5問分高い	ほぼ同じ

※「ほぼ同じ」とは、全国平均正答数との差が0.5問より小さいことを示します。



質問紙調査にみる牧之原の子どもたちのよさと課題



牧之原の子どもたちは愛情ある家庭教育によって安定した情緒や素直な心が育まれています。しかし家庭での時間の使い方には一部課題が見られます。子どもたちの社会性や自立心をさらに引き出せるように今後とも学校教育との連携をよろしくお願いします。(学校教育課:53-2645)



インフォメーション

家庭と地域で子どもを育てる「市民のつどい」を開催しました。

「わたしの主張2017」作文コンクール 市内中学校の代表者4名を表彰



青少年の健全育成と明るい社会づく
りを考える「市民のつどい」が 11月11
日に、史料館で開催されました。

第1部「わたしの主張2017」で
は、市内の4中学校から選ばれた優秀
作品の受賞者が、市長から表彰された
後、それぞれの作文を発表しました。
また、人権擁護委員によるペーパーサ
ーも披露されました。



不登校であること

山本 祥子さん
(牧之原中3年)



私は小学校6年の頃からおよそ2年
間、不登校でした。不登校になった理
由は、少し頑張りすぎたからです。母
は私をいつも見守ってくれました。あ
なたのまわりに不登校の人がいたとき
には、寄り添って、時には手を引っ張
ってあげてほしいです。また、自分が
不登校だという人へ、自分の心がしつ
かり休まるまで時間をかけて休み、自
分を認めてあげてほしいです。



「笑顔」といふ名の「仮面」

松浦 瑞希さん
(榛原中3年)



私には感情を表情に表せ
なくなることがありまし
た。感情と関係なしにその場の空気に合
った「仮面」を顔に張りつけていまし
た。変わりたい気持ち強く、私の背中
を仲の良い友だちと先生が押してくれま
した。相手の機嫌だけを考えて話すので
はなく、真正面から話しかければよいと
考えました。私は、仮面ではない本当の
「笑顔」で一日を始められています。

人工知能との共存共栄

鈴木 和志さん
(御前崎中3年)



僕の中で、関心が高いのは「AI」人
工知能の急速な進化についてです。人工
知能の良さを社会で役立たせながら、人
間にしかない良さを出せるようにしたほ
うが良いと思います。レジでの計算は人
工知能の方が速いかもしれませんが、でも
「また来たい」と思えるような接客がで
きるのには、感情をもって人間にしか
できないのではないのでしょうか。AIも
人間もそれぞれの良さを活躍できる世の
中になっていくことが一番の理想です。
そのようなことを考えながら、未来に向
けて生きていきたいです。

いらぬひとはいらぬのかな

原崎 ひかるさん
(相良中3年)



私が小さい頃からか
わいがつてくれた祖父
の死をきっかけに、命について深く考
えるようになりました。そんな時に
出たのが「にんげんごみばこ」とい
う絵本です。「にんげんごみばこ」と
は、山の上にあるいらぬ人を捨てる
ごみばこのことです。すぐ当たり前前
だけと重要なことに気づきました。
「いらぬ人なんていない」、失つて
いい命なんてないのです。誰もが本
当に大切にされ、誰もが他者を大切にす
る社会を、私たち自身の手で創りあげ
ていきたいと思っています。



第2部では、東日本大震災と福島第
一原子力発電所の事故によって引き裂
かれた友人、家族との再会を願う南相
馬市立小高中学校で生まれた合唱曲
『群青』の作詞・作曲者である小田美
樹(おだ みき)さん(現 相馬市立向
陽中学校教諭)を講師に迎え記念講演
会が行われました。真実の中から生み
出された「群青」の生い立ちや本質に
触れることにより、当たり前前の生活の
大切さや、家族や友人との絆、地域の
人たちとのつながり、故郷の大切さを
改めて感じました。

編集後記

先日、数人の中学3年生と話していた時のことです。話題は、将来の職業のことでした。ある子が「私たちが大人になった時、私たちのやる仕事ってあるのかなあ?」と言い、私は返事に困りました。

AI(人工知能)技術の発達により“これまで人間の仕事だったことの多くを機械が代わりにやってくれるということ”が、テレビなどでもよく語られるようになってきました。5年後、10年後の未来を予想するのが本当に難しい世の中になってきました。

未来の担い手である子どもたちが、本当に必要とする学力とは何なのか? 私たち大人が真剣に考えるべき時が来ているのかも
しれません。

ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください
教育委員会だより編集委員会
電話: 53-2642 FAX: 53-2657

編集委員長 澤田 衛

〒421-0592 牧之原市相良 275
E-mail: kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp